



明日へ

学校教育目標

自律:自ら考え、判断し、行動する生徒

尊重:自他を理解し、協働する生徒

創造:健全な精神と豊かな発想で、創意工夫する生徒

学校テーマ

～みんなで創る！ 夢・実現する学校～

税について考える

本校1年4組の藤岡 栞大(かんだ)さんが全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が実施する「中学生の税について考える」作文において那覇税務署長賞を受賞しました。11月27日(水)には、藤岡 栞大さんが本校にて那覇税務署長より直々に表彰状の授与を受けました。

玉城達也 那覇税務署長からは、「とても感性のある作文である。どのような子がこんな素敵な作文を書いたのか。とても興味深かった」等のお話がありました。

税については中学3年生の社会科の授業で学ぶのですが、中学1年生の栞大さんは、図書館などで独自で税について調べ学習をしたそうです。

受賞された栞大さん 本当におめでとうございます。

下に栞大さんの作文を紹介します。(原文通り)



はじめまして、税金さん。

僕は正直に言うと、あなたのことをよく知りませんでした。なんとなく大人になったら自分も払わないといけないんだろうな。たくさんお仕事しても税金として取られてしまうのは嫌だなあと感じていました。

ニュースなどを見ていると、増税をするとみんなが反対するし、脱税などのズルをする大人がいるのも聞いたことがあります。きっと税金さんはみんなから嫌われているだろうなというイメージがありました。

だけど、僕は税金さんに感謝していることがあります。今僕たちが通っている中学校は税金さんのおかげで建てられて、今年開校したばかりなのです。地域の人でお金を出し合っただけでは、とても建てられないような大きな校舎や体育館、今も校舎から外を見ると、グラウンドが作られています。税金さんのおかげで、中学校が出来て、感謝の気持ちでいっぱいです。

でも、よく考えてみたら小学校も税金さんのおかげで建てられているはずです。僕が入学するずっと前からあった小学校は、あるのが当たり前だったから6年間も通ったのに、感謝の気持ちを持ったことがありませんでした。

学校以外にも、税金さんのおかげで作られているものがあるはずだと思って、調べてみました。毎日通る道路や橋、みんなと遊ぶ公園、水道やゴミの回収など、今まで当たり前のように使っていたものが税金さんのおかげで作られたものばかりで驚きました。信号や警察や消防など、なくてはならないものばかりです。学校で使っている机やイス、黒板や教科書もあるのが当たり前になって、税金さんのおかげだと考えたことがありませんでした。

税金さんのおかげで、みんなが安心して快適に暮らせているのに、税金さんのしくみを何も知らず、税金が減れば、自分が自由に使えるお金が増えていいのにと感じていたのが申しわけなく思えてきました。勝手にみんなから嫌われていると思っていたことも税金さんに謝りたくなりました。

もしも税金さんに気持ちが届くなら、手紙を送ってみたいです。

はじめまして、税金さん。いつもみんなが安心して暮らせるようにしてくれてありがとうございます。こんなに頑張ってくれているのに、みんなから嫌われていると思っていてごめんなさい。

税金さんが影でみんなの生活を支えているのはかっこいいですが、もう少し税金さんの頑張りをアピールすると思います。まだまだあなたの頑張りを知らない人もいます。

僕も大人になったら、しっかりと税金を納めたいです。納めた税金がどこかでみんなの役に立つと思うとうれしいです。これからもみんなのために頑張ってください。